

エコ・アクション・ポイント事業スタート



現在、全国の多くの自治体や企業が、環境保全に関して様々な形で取り組んでいます。

ふくおかフィナンシャルグループでは、この事業を支援するため、(株)FFGビジネスコンサルティングが(株)ジェーシービーと協同で同事業の参加企業の募集および運営を行っていくこととしました。

そこで今回は、環境省が「国民参加による温暖化対策の切り札」として期待を寄せている「エコアクションポイント」[(株)ジェーシービーモデル事業]についてご紹介します。

「エコ・アクション・ポイント」とは

一般消費者(お客様)が地球温暖化対策型の商品・サービス(省エネ型製品、リユース商品、環境への寄付等)を購入することでポイントを獲得でき、貯めたポイントを様々な商品・サービスと交換することができるプログラムです。また、対象商品・サービスの購入で削減したCO₂削減量の確認もできます。

この事業の運営のためには、一般会員のほかポイントを付与する企業とポイントの交換商品を提供する企業の参加が必要です。(この企業を、ここではそれぞれ「ポ

イント付与企業」と「ポイント交換企業」と呼ぶこととします)。

現在のポイント付与企業とポイント交換企業

既におよそ17の自治体や企業がポイント付与企業となっています(表1)。

また、ポイント交換では、6つの団体が合わせて60を超える交換商品を揃えています(表2)。その一部をご紹介します。

消費者の参加方法(=会員登録方法)と、ポイントの貯め方、使い方

では、一般消費者はどのようにしてこの会員になれるのかを説明します。会員登録にはインターネットを利用できる環境にあるパソコンまたは携帯電話が必要です。専用ホームページ(<http://eco-ap.jp/>)にアクセスするか、または携帯電話で2次元バーコードを読み取ってアクセスし、手順に従って必要な情報を入力して登録します。(手続きは簡単で、会員登録に伴う年会費、手数料はかかりません)

次にポイントの貯め方についてご説明します。対象の商品をお店で購入すると、「ポイントシート」または「リーフレット」をもらえます。それには、ポイント数と「アクションナンバー」と呼ばれる14桁の番号が記載されています。購入者は、専用のHPから会員登録



エコアクションポイント事業とは、お客様が温暖化対策型の商品やサービスを購入すると、ポイントを獲得でき、貯めたポイントをさまざまな商品に交換できるプログラムです。CO₂削減量も確認できます。

会員登録(無料)

エコ商品・サービスを購入

ポイントを獲得

ポイントを商品に交換



時に指定したIDとパスワードを入力、マイページにログインした後、この14桁の番号を入力してポイントを貯めることになります。また、携帯電話やPCから、いつでもポイント関連の履歴状況やそれまでのCO₂削減量(貢献量)についての確認ができます。なお、貯めたポイントの有効期限は2年間で。

次にポイントの使い方についてご説明します。現在の交換方法は、PCもしくは携帯電話からの申込となります。専用のHPから会員登録時に指定したIDとパスワードを入力、マイページにログインした後、画面に従って商品選択や発送先住所・電話番号等を入力していきます。申込が完了後、入力した宛先へ商品が届くという流れです。

ポイント付与企業となるには

それでは、企業(自社)や自治体がこの事業に参加するにはどうすればいいのでしょうか？

条件は、

- ①法人格を有すること
- ②エコアクションポイントに対して自社(または自治体)の商品・サービスを提供すること
- ③経済条件等で合意できることなどです。

条件がそろえば、運営事務局に参加を申し込みます。事前準備として、商品の決定や、CO₂削減量の算出(解説書に従う)ポイント数付与の決定などが必要です。幾つかの条件について(株)ジェー

シービーや環境省の承諾が得られればよい参加です。アクションナンバーを発行(注文)し、対象商品を購入されたお客様にアクションナンバーをお渡しすることになります。

ポイント交換企業となるには

原則として、ポイント付与企業としての参加が前提となります。ただし、交換商品の選定は、個別に事務局と協議して決定します。

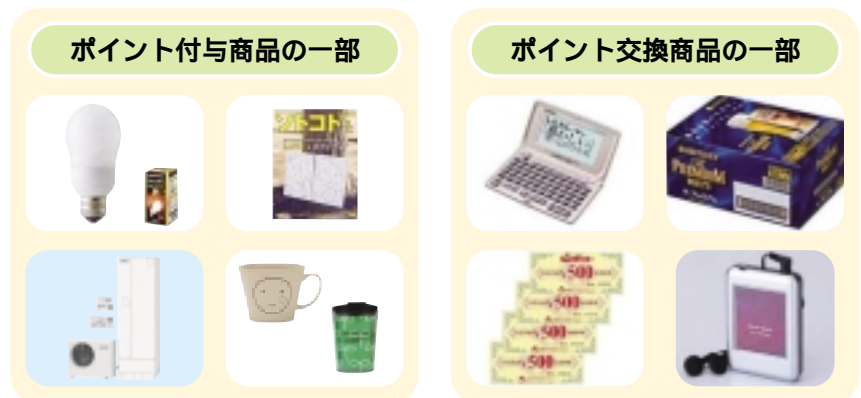


表1 ポイント付与企業の一部紹介(21年3月末現在)

ポイント付与企業(団体)名	対象商品	ポイント付与数(P)
(株)コジマ	省エネ電球	50
スペースワールド	ハイブリッドカーでの来園、エコグッズ購入、園内レストランカフェで陶器カップ利用	それぞれ 50
京都府	自宅に太陽光発電設備	最大発電能力 1KWあたり5,000
(株)阪急交通社	指定のホテルや旅館のオンライン予約	宿泊代金の1%
阪急電鉄(株)	プリペイドカード	30
(株)阪急阪神ホテルズ	宿泊プラン「エコプラン」	100
文化放送	QUOカード	50
りそなホールディングス	無通帳口座	50
(株)ジェーシービー	JCBギフトカード20,000円分	100
アレフ(びっくりドンキー)	廃食油の回収(北海道)	50
木楽舎	雑誌「ソトコト」1年間定期購読申込	600

(出所) 各種資料をもとにFFGビジネスコンサルティング作成

その他合計、22団体23商品

表2 ポイント交換企業の一部紹介(21年3月末現在)

ポイント交換企業(団体)名	対象商品	交換に必要なポイント数(P)
事務局提供	カシオ電子辞書	10,500
事務局提供	札幌市地下鉄・バス乗車共通「ウィズユーカード」	5,500
事務局提供	サントリー「ザ・プレミアムモルツ」12缶セット	3,500
事務局提供	オムロン音波式電動歯ブラシ	2,800
事務局提供	ソーラーステレオラジオ	2,500
事務局提供	ネイルケア	2,300
事務局提供	レンジでらくチンゆで卵3個用	1,700
京都府	株式会社スルッとKANSAIが発行するPiTaPaカードを使用	1,000
アレフ	びっくりドンキーお食事券2,000円分	1,000

(出所) 各種資料をもとにFFGビジネスコンサルティング作成

その他合計、6団体約60商品

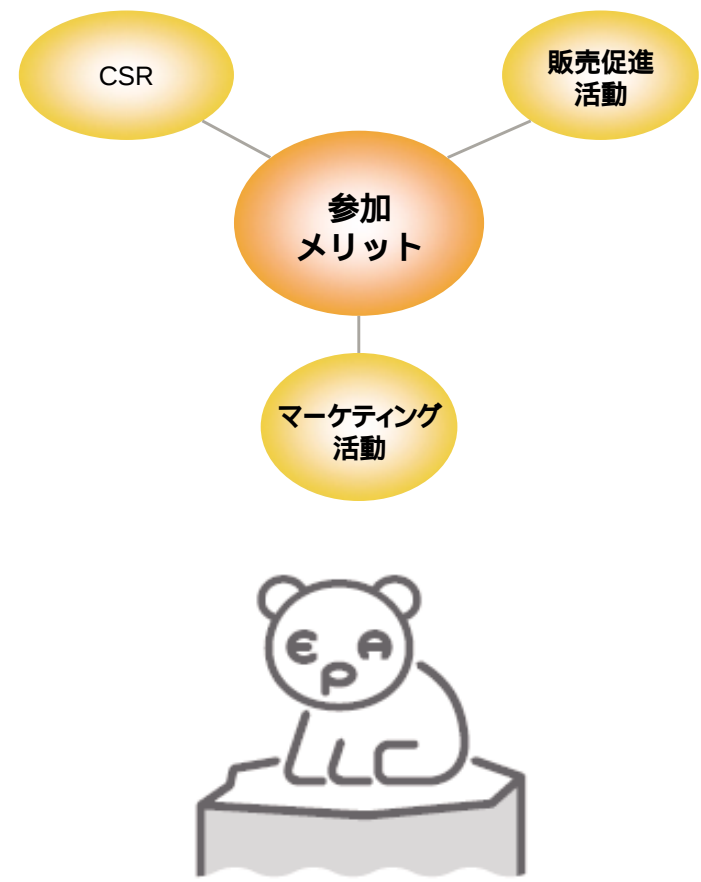
ポイント付与企業・ポイント交換企業にとってのメリット

- ①CSR活動としてのメリット・・・参加の事実、および参加による消費者のCO₂削減量を環境報告書に記載できます。
- ②販売促進メリット・・・エコアクションポイントを付与することで、エコに関心のある層に対して、エコ商品販売・サービス提供の促進ができます。
- ③マーケティング活動のメリット・・・エコに関心のある層に対して新商品などのPRができます。

九州での参加企業の募集

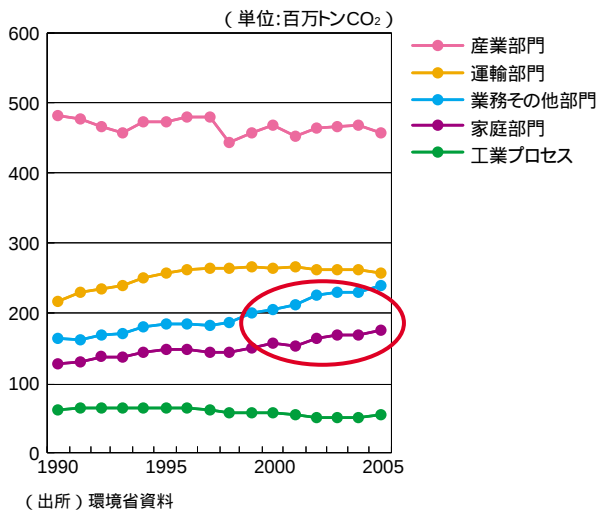
エコアクションポイントの内容に関するお問い合わせは、(株)FFGビジネスコンサルティング TEL 092 - 723 - 2241 または(株)ジェーシービー九州支社 TEL 092 - 712 - 4399 までお気軽にどうぞ。

企業がエコ・アクション・ポイント事業に参加するメリット



また、エコアクションポイントの詳しい内容については、HP 皆様のお問い合わせをお待ちしております。
(<http://eco-ap.jp/>)をご覧ください。 (酒口 昇)

参考資料：国内のCO₂排出状況



参考資料：排出源別によるCO₂排出量増減率

(単位：百万トンCO ₂)			
排出源	基準年 (1990年)	2005年	増減率
産業部門	482	456	▲ 6 %
運輸部門	217	257	18%
業務その他部門	164	238	45%
家庭部門	127	174	37%
工業プロセス	62	54	▲ 13%
合計	1,054	1,178	

(出所) 環境省資料

観光都市長崎の街に虹をかける 親和銀行「アレコレカード」号

2009年3月、第5回長崎の街に似合うカラー電車コンテストの結果が発表され、親和銀行の「アレコレカード」号が「観客賞」を受賞しました。

「カラー電車コンテスト」の概要と3月24日に行われた表彰式についてご紹介します。

長崎市内の街並みを賑わすカラフルなラッピング路面電車

路面電車といえば、長崎市の定番風景のひとつ。個性的なデザインのカラフルな車両が市内を走り、街並みを賑わせています。

「第5回カラー電車コンテスト」は、はがきやホームページによる一般投票と委員会による審査により決定されました。一般投票が2,225票集まっていることから、恒例のイベントとしてすっかり定着しているといえます。

第5回「長崎の街に似合うカラー電車コンテスト」の結果

投票時期

2009年1月～2月

対象車両

2007年11月から1年間に運行されたカラー電車

投票総数

2,225票

表彰車両

- ・大賞：「ハウステンボス」号
- ・デザイン賞：「LIISMO」号（KDDI）
- ・観客賞：「アレコレカード」号（親和銀行）
- ・特別賞：「KTN」号（テレビ長崎）
- ・奨励賞：「リクナビ」号（リクルート）

主催者

長崎電気軌道株式会社



親和銀行「アレコレカード」号



第5回カラー電車コンテスト表彰式

たくさんのお客さまの投票により、「観客賞」をいただいた親和銀行の「アレコレカード」号

審査の結果、親和銀行の「アレコレカード」号が、一般投票で最多獲得の車両に贈られる「観客賞」に選定され、3月24日に表彰式が行われました。

主催者側から「カラー電車も年々美しくなっており、選考が難しくなっている」というスピーチがありましたが、そういう中で、一般のお客さまから最も多くの支持をいただいたことは、微力ながら賑やかな長崎の街並みのお役に立つことができた結果だと、嬉しく思っています。なお、同様のデザインの電車が熊本市内でも熊本ファミリー銀行の「アレコレカード」号として走っています。

「アレコレカード」号の誕生とデザインに込められた長崎への想い

「アレコレカード」号は、親和銀行のキャッシュカード・クレジット一体型「arecoreカード」の発売を記念して2008年4月に誕生しました。運行初日の4月25日には、長崎の街を一層明るくするとともに、「arecoreカード」が皆様のお役に立ち、かけがえない存在になればとの思いから出発式を行いました。実際のカードカラーである赤・青・黄・緑の4色を使い、虹をイメージしたカラフルなデザインには、長崎の街に虹をかけるという想いも込められています。

誕生してちょうど1年、巷では「レインボー」号と呼ばれている「アレコレカード」号は、観光都市長崎の街の中を、今日も明るく運行しています。

（北村 和也）



「アレコレカード」号の出発式